第15回

#### エコツーリズムとは

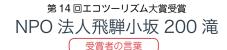
自然環境や歴史文化を体験し、学ぶとともに、地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のありかたです。

# 大賞募集

(環境大臣賞) ECOTOURISM AWARD 2019



地域と企業が連携した取組に対する 「パートナーシップ賞」を新設!



#### "日本一滝の多い町"

岐阜県下呂市小坂町は、御嶽山飛騨側のふもとに位置し、豊かな水とその急峻な地形により、多くの滝が存在しています。尊い先人たちが、3年もの調査を行った結果、落差5m以上の滝を216か所に発見、「その姿を多くの人に見てほしい」という願いで飛騨小坂200滝は発足しました。現在までに、14の滝を巡るコースの整備とそのガイド、五感を通して自然環境を感じるシャワークライミングやカフェトレッキング、冬の滝めぐり(氷瀑)にも取組んでおります。この活動を後世に継承するため、昨年の春に新たに合同会社を設立し「環境保全と啓蒙活動」事業とガイド等による「収益事業」を区分しました。







エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、 広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上及び、 情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的としています。

提出期限:令和元年 11 月 29 日(金)

#### 応募先及びお問い合わせ先

一般社団法人日本エコツーリズム協会 エコツーリズム大賞審査委員会事務局 〒 141-0021 東京都品川区上大崎 2-24-9 アイケイビル 3F

TEL: 03-5437-3080 FAX: 03-5437-3081 e-mail: award@ecotourism.gr.jp

#### 応募対象

エコツーリズムに継続的に取り組んでいる 事業者、団体、自治体などを対象とします。 (例:ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、 旅行会社、コンサルタント、協議会、教育機関、 学生団体、地方公共団体など)

#### ■ 応募主体

- 1. 個人事業者
- 2. 企業
- 3. 学校
- 4. 自治体
- 5. 協議会
- 6. 地域団体
- 7. その他

# 〉 応募資格

- (1)経験年数、法人格の有無、種類は問いません。
- (2) 自薦、他薦の別を問いません。
- (3)過去の優秀賞・特別賞受賞者も応募可能です



# 2 審査基準

エコツーリズムに関する取組に対し、次の観点から審査を行います。

- (1) 地域の体験又は情報が良質に提供されているか。
- (2) 地域資源の保全と持続的利用に向けた 取組がなされているか。
- (3) 地域の振興や活性化に貢献しているか。



# 4 審査方法

審査基準に基づき、別に設ける「エコツーリズム大賞審査委員会」が、以下の賞について審査を行い、環境大臣が決定します。

『エコツーリズム大賞』…総合的に優れた取組に対して1件。

『優秀賞』…エコツーリズム大賞に準じて総合的に優れているもしくはリーディング的な取組に対して数件

『特別賞』…特定分野での革新的・先進的な奨励 すべき取組に対して数件。

『パートナーシップ賞』… 地域と企業が連携した 取組に対して数件。(地域と企業、連名での応募 を想定)

#### 5 審査結果の 公表及び表彰

審査結果は、環境省及び一般社団法人 日本エコツーリズム協会のホームページ上 で公表します。

表彰状及び、副賞を授与します。(副賞は一般社団法人日本エコツーリズム協会から授与)

※受賞者には個別取材を実施し、一般社団法人日本エコツーリズム協会 HP にて特集ページと取組紹介の冊子を作成します。

# 応募方法

#### (1)提出書類

応募用紙(エクセル、または本用紙)に所定の事項を記入し、パンフレット、写真などの参考資料を添えてメール送付又は郵送により提出してください。

応募用紙 (エクセル) は、日本エコツーリズム協会ホームページ (https://ecotourism.gr.jp/award) からもダウンロードできます (推奨)。

#### (2) 取組分野

下記の A  $\sim$  D が評価対象となる取組項目です。(なるべく全部についてお書きください。 書式自由)

#### エコツーリズムの取組分野 (評価対象となる取組項目です。)

#### ・地域の自然や文化・歴史を参加者にわかりやすく伝える工夫 エンターテインメント(楽しさ)の工夫 A. ガイダンス (説明や解説) の手法 ・ホスピタリティ(おもてなし) の工夫 ・エコツアー催行における安全管理手法の確立 ・自然再生のための体験活動など自然生態系の保全を重視したエコツアーの実施 環境保全の取り組みの実践、ルールの作成、調査研究活動及び持続的なモニタリングの実施、 B. 環境保全の取組 順応的な管理の実践 ・環境保全への収益還元システムの確立 ・環境に配慮した宿泊施設や交通機関の運営(環境負担の軽減) ・農林水産業等の地場産業体験や地産地消などの取組と連携したエコツアーの実践 ・地域への収益還元や地元雇用など地域振興に結びつける仕組みづくり C. 地域活性化の取組 ・地域が主体となる仕組みづくり ・地域の自信や誇りづくり ・エコツーリズムの担い手育成 (地域のエコツーリズムの定着・理解促進を先導) ・教育機関等との連携 (子どもグループも対象) D. その他の取組 ・エコツーリズム発展のための推進団体の設立・運営(持続的かつ計画性をもった取組) ・外国人旅行者の受入体制づくり

• その他

## 第15回エコツーリズム大賞 **応募用紙**

3. 賞名:

	ルいろ	2/11/13/0										
応募	主体		• <b>É</b>	語	・他薦							
	 ふりがな <b>応募者</b>	1 (応募の代表)	:					一(下記から選択)				
	ふりがな 応募者 2	2 (連名で応募の	D場合に記	入):								
	ふりがな <b>応募者</b>	3 (連名で応募の	の場合に記	入):								
	応募主体											
		個人事業者 地域団体	2. 企業 7.その <sub>1</sub>		3. 学校	4. 自治 )	体	5. 協議会				
	郵便番 <sup>织</sup> 〒	号・ご住所(応募	幕の代表):	:								
	TEL:											
	FAX:											
	E-mail	:										
	ホーム	ページアドレス										
	他薦の場合は下記の項目にもご記入ください。											
				ふりがな 所属組織・役職名:								
	# 店台に名・											
	五 下	J C 11/11.										
	TEL:											
	FAX:											
	E-mail	:										
	ホーム	ページアドレス:	•									
++	、江新山	الم										
土仏	活動内	<del>谷</del>										
	活動地	域:										
	主な	フィールドに	○をつけ	てください	$\mathcal{N}_{0}$	複数ある場合	、主たる地域に	て○をつけてください。				
	1. 自氛	然豊かな場所	2. 観	光客が多く	訪れる場所	3.里均	也里山					
	4. 都ī	市近郊	5. そ	の他(		)						
	年間	引のツアー催行	<b>宁数</b>	年間の	)ツアー参加	]人数	保険加入	の有無				
	2016年	 :度	——— 回	2016 年度	Ę	人	(有の場合、	種類に〇)				
	2017年	 ·度	回	2017 年度	Ŧ	人	有(傷害	保険・賠責保険)				
	2018年	度	回	2018 年度	Ę	人	無					
	環境	気あるいは観光	光関連団	体による	受賞歴							
	(記入例 賞名:第 12 回エコツーリズム大賞特別賞  実施団体:環境省、日本エコツーリズム協会)											
	1. 賞名	:				実施団体:						
	2. 賞名	:				実施団体:						

実施団体:

### 第15回エコツーリズム大賞 **応募用紙**

#### 「エコツーリズム大賞」を知ったきっかけ

1. 過去に応募 2. 環境省の HP 3. 日本エコツーリズム協会の HP

4. 募集パンフレット 5. 新聞・雑誌 6. 友人・知人から

7. 情報提供者からの推薦 8. その他 ( )

#### 添付資料(活動写真、パンフレット、地図、メディア掲載、その他参考資料)の名称及び品名等

※活動写真は計5枚まで(データの場合は 1MB 以内)とし、他の添付資料については必ず4点以内としてください。 ※応募資料(提出物)は、原則として返却致しません。

1.		
2.		
3.		

4.

#### 応募情報公開の事前承認

応募に関する情報・画像等について、環境省及び一般社団法人日本エコツーリズム協会がホームページ、パンフレット等に掲載し、公開して使用することにあらかじめ承認いただけますか。 ※ご承認いただいた方は、応募者一欄として HP 等で公開させていただきます。

はい いいえ

#### 取組の内容

#### 1 応募内容の主たるポイントを、200文字程度で、簡潔に説明してください。

※過去にエコツーリズム大賞の各賞を受賞されている場合は、受賞後の取組の改善点や発展、継続のための取組等についてアピールしてください。

#### 2 下記の取組分野について、それぞれ500文字以内で、内容を説明してください。

A. ガイダンスの手法 B. 環境保全の取組 C. 地域活性化の取組 D. その他の取組 %A~Cは必須で、Dはあてはまる場合のみ記入してください。

※応募用紙は、日本エコツーリズム協会ホームページ (https://ecotourism.gr.jp/award) からもダウンロードできます (推奨)。

#### 情報提供について

エコツーリズム大賞にふさわしい取組を実施している事業者、団体、自治体等をご存じの方からの情報提供も受け付けています。事務局から取組主体先に連絡し、応募のご依頼をさせていただきます。

情報提供先メールアドレス award@ecotourism.gr.jp

#### -【情報提供メール記入内容】 -

- ・取組主体の名称
- ・取組主体の公式サイト URL など
- ・取組主体の連絡先電話番号やメールアドレス
- ・推薦理由
- ・情報提供いただいた方のお名前と、お電話番号

